

【記載例】

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 取消し 申立書 <input type="checkbox"/> 変更
収入印紙 800円	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)
予納郵便切手 円	
(貼った印紙に押印しないでください。)	

後見開始の事件番号	平成 〇〇 年(家)第 〇〇〇〇 号
-----------	--------------------

東京家庭裁判所 御中 □立川支部 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	申立人 の記名押印	後 見 一 郎 印
--	--------------	-----------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) □ 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 □ 成年後見監督人の同意書 □
------	--

申立人	住所(事務所)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇(〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ	コウ ケン イチ ロウ 後 見 一 郎
	本人との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 郵便物等の回送を受けている成年後見人 □ 左記以外の成年後見人 <input type="checkbox"/> 本人 □ 成年後見監督人 □
成年被後見人	本籍(国籍)	〇〇 都 道 〇〇市〇〇町〇〇〇番地〇 府 (県)
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇番地
	居所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇病院
	フリガナ	コウ ケン タ ロウ 後 見 太 郎
郵便物等の回送を受けている成年後見人	住所(事務所)	(郵便物等の回送を受けている成年後見人が申立人の場合は、以下の欄は記載不要) 〒 —
	フリガナ	
	氏名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

- (回送嘱託審判の取消し) 平成〇〇年〇〇月〇〇日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判を取り消すことを求める。
- (回送嘱託審判の変更) 平成_____年_____月_____日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判について、以下のとおり変更することを求める。
- 回送期間の終期を平成_____年_____月_____日に短縮する
 - 回送を受ける成年後見人を_____から_____に変更(交代)する
 - 成年被後見人の(□住所, □居所)の変更により、嘱託の対象を成年被後見人の新しい(□住所, □居所)に変更する
 - 成年被後見人の(□住所, □居所)を嘱託の対象として追加する
 - 複数ある嘱託の対象から、成年被後見人の(□住所, □居所)について回送の嘱託を取り止める
 - 成年後見人の住所(事務所)変更により、郵便物等の回送先を新しい住所(事務所)に変更する
 -

申 立 て の 理 由

- 1 成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、〇〇家庭裁判所において、後見が開始され、成年後見人として、成年被後見人の長男である申立人が選任されました。
- 2 申立人は成年後見人に選任されたとき、成年被後見人とは別居しており、成年被後見人の財産調査のため、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人に配達すべき旨を嘱託する審判を申し立て、この申立ては平成〇〇年〇月〇日認容されました。
- 3 成年被後見人は独居生活が困難になったため、平成〇〇年〇月〇日、申立人の自宅に転居しました。
- 4 申立人は成年被後見人と同居しておりますので、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人の自宅に転送してもらう必要はなくなりました。
- 5 よって、申立ての趣旨のとおり申立てをします。

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<回送嘱託の変更申立てに関する注意事項>

- 回送期間の終期の延長はできません。
- 申立人以外の他の成年後見人に回送先を変更する場合(成年後見人の交代)は、申立ての理由中に変更(交代)する成年後見人の住所及び氏名を記載し、その成年後見人の同意書を添付してください。
- 嘱託の対象を変更(追加, 縮小)する場合は、申立ての理由中に変更の内容を記載してください。
- 成年被後見人又は成年後見人の住所変更に伴う変更申立ての場合は、住民票等を添付してください。

申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

(回送囑託審判の取消し) 平成____年____月____日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を囑託する審判を取り消すことを求める。

■ (回送囑託審判の変更) 平成__00__年__00__月__00__日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を囑託する審判について、以下のとおり変更することを求める。

■ 回送期間の終期を平成__00__年__00__月__00__日に短縮する

回送を受ける成年後見人を_____から_____に変更(交代)する

成年被後見人の(□住所, □居所)の変更により、囑託の対象を成年被後見人の新しい(□住所, □居所)に変更する

成年被後見人の(□住所, □居所)を囑託の対象として追加する

複数ある囑託の対象から、成年被後見人の(□住所, □居所)について回送の囑託を取り止める

成年後見人の住所(事務所)変更により、郵便物等の回送先を新しい住所(事務所)に変更する

申 立 て の 理 由

1 成年被後見人は、平成00年00月00日、00家庭裁判所において、後見が開始され、成年後見人として、成年被後見人の長男である申立人が選任されました。

2 申立人は成年後見人に選任されたとき、成年被後見人とは別居しており、成年被後見人の財産調査のため、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人に配達すべき旨を囑託する審判を申し立て、この申立ては平成00年0月0日認容されました。

3 成年被後見人は独居生活が困難になったため、平成00年00月00日、申立人の自宅に転居する予定です。

4 上記3の時期以降、申立人は成年被後見人と同居する予定ですので、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人の自宅に転送してもらう必要はなくなります。

5 よって、申立ての趣旨のとおり申立てをします。

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<回送囑託の変更申立てに関する注意事項>

○ 回送期間の終期の延長はできません。

○ 申立人以外の他の成年後見人に回送先を変更する場合(成年後見人の交代)は、申立ての理由中に変更(交代)する成年後見人の住所及び氏名を記載し、その成年後見人の同意書を添付してください。

○ 囑託の対象を変更(追加, 縮小)する場合は、申立ての理由中に変更の内容を記載してください。

○ 成年被後見人又は成年後見人の住所変更に伴う変更申立ての場合は、住民票等を添付してください。